

<b>おきあがりこぼし</b>					
業種	宿泊・飲食サービス業	事業所所在地	愛知県刈谷市	資本金	2,000千円
				従業員数	2名

 	<b>被承継者（左）</b>			
	<b>浅野 和平</b>	73歳	※承継時	
	<b>承継者（右）</b>			
	<b>浅野 健太</b>	43歳	※承継時	
<b>事業承継を行った時期</b>		<b>被承継者と承継者の関係</b>		
2019年10月		子ども		
<b>承継前の主たる事業の内容</b>		<b>承継前の主たる事業の課題</b>		
飲食業（居酒屋）		・既存商品・サービスの売上高の拡大 二階宴会場の稼働率向上		

事業承継を実行するまで		
<b>きっかけは？</b>	<b>承継計画の立案</b>	<b>承継までの不安と準備</b>
承継実行の 2年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
父が高齢のため。	承継しても今までと変わらない業務をお互いに行う	なし。
	<b>関係者との調整</b>	<b>承継者の承継に対する不安</b>
	なし。	なし。

**これに一番苦労した！**

経営について一緒に働いてきた15年間話したことがなかったのでこれからお金の流れを勉強していくのが苦労すると感じます。

事業承継について相談したこと	
<b>相談した機関の業種</b>	<b>承継に関して受けたサポート内容</b>
商工会・商工会議所	(株)日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金融資制度（通称：マル経）」
<b>いつから相談？</b>	
承継実行の 2年前	
<b>相談のきっかけ</b>	
以前から取引や付き合いがあった	

## 経営革新等に係る取組の標題

# リケ女に地酒の美味しさを伝える“地産来消”事業

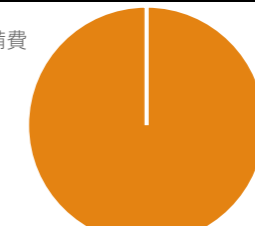
<b>経営革新等に係る取組の内容</b>	<b>商品の新たな生産又は販売の方式の導入</b>
----------------------	---------------------------

●当店は、これまで「大衆的な居酒屋」をコンセプトにした家族経営の飲食店で、駅前の好立地と地域経済発展の市場機会も手伝って集客数や業績を伸ばしてきた。しかし、リーマンショックの景気後退による業績悪化後、顧客の給与や企業業績は回復に転じるも離れた顧客や企業宴会を上手く取り込めず、経営が好転しているとは言い難い。また、被承継者である父やホール担当の母も高齢のため承継するタイミングを間近に感じており、経営革新的な改善が必要であった。

●そこで、事業承継を機に「新規顧客層の獲得」と「顧客の定着化サービス」を実現する事業展開を確立して「顧客数の増加」をはかる計画を立てた。当店の商圏である刈谷駅前地区には大手自動車部品メーカーが数多く存在するため、刈谷市で働く“リケ女”と呼ばれる女性層をターゲットに地元蔵元の地酒をラインナップに加え、呑むだけでなく蔵元杜氏などから直接話を聞ける体験型サービスを取り入れた“地産来消”（地元のお酒を、刈谷に来る人に消費してもらう）事業を新たに導入した。そのため、宴会利用でしか全く稼働の無い「平日の2階スペース」を活用するため、水回り（トイレ、洗面台）に加えて、テーブル席形式に変更するなどの改装工事を行った。

●今後も、これまでになかった打ち出し方で顧客層の拡大、店舗の知名度向上を計画するとともに、売上の安定、店舗ブランドイメージの向上、従業員の確保へとつなげて、法人化を目指す。



<b>地域経済やバリューチェーンへの貢献</b>	<b>補助対象経費の内訳</b>
日本酒をただ提供するだけでは面白くないので、当店の2階の宴会場を教室に仕立て、日本酒の知識を身につけてもらえるような15分程度の講座付きでのコースや飲み比べサービスなど日本酒の初級者から上級者向けまで満足していただけるような体験サービスが好評。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">■ 設備費</div>  <div style="margin-left: 20px;"> <p><b>経費の主な使い道</b></p> <p>設備費（洋式トイレ設置、店内改装工事費）</p> </div> </div>

**認定経営革新等支援機関の名称： 刈谷商工会議所**

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施

補助金申請書のサポート

今後に向けて～次の目標	
<b>2019年から2022年に向けて</b>	新サービス（曜日設定、メニューコース）の発表（HPの作成リリース）、キャッシュレス化、女性向けメニューの開発（女性固定客への内覧会形式）、インバウンド向けメニューの開発（海外からの女性出張客の獲得）、法人化
<b>売上高 10 %UP</b>	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
<b>被承継者からの一言コメント</b>	<b>承継者からの一言コメント</b>
特になし。	ミラサボや商工会議所の力を借りないと出来ないものだと感じました。